



<令和3年度 中中だより>

磨心・踏心

令和3年12月23日
加美町立中新田中学校
TEL 0229-63-2278
FAX 0229-63-2279
文責 教頭 築田 智志

【教育目標】

○自ら学び取る力の育成(自立)

○豊かな連帯感の育成(共生)

○たくましい心身の育成(挑戦)

令和3年度第2学期(84日)を終えました!

12月23日(木)に全校生徒が体育館に集まり、第2学期の終業式を行いました。各学年の代表として、阿部一真さん(1年)、渋谷僚太さん(2年)、佐々木雅喜さん(3年)と生徒会の代表として佐々木秀太さんが2学期を振り返り、反省や学びを述べました。校長からは、次の式辞が伝えられました。

今年1年を振り返り、漢字一字で表すのが恒例になってきています。日本漢字検定協会主催の令和3年を表す漢字は「金」でした。金が選ばれた主な理由は、東京オリンピック・パラリンピックで日本人選手が「金」メダルをこれまでで一番多く獲得したこと、大リーグの大谷翔平選手をはじめ、各界で数多くの金字塔が打ち立てられたこと、コロナに関連する給付金など、お金にまつわる話もたくさんあったことなどから「金」が選ばれたとのことでした。

さて、漢字一字で今年を表すとしたら、みなさんにとっては何でしょうか。私にとってはこれです。訓読みで「新しい」。音読みなら「新」。なぜなら、この2学期の中新田中学校は、たくさんの新しい計画が立てられ、実行されたからです。新しい試みがたくさんあって全部を挙げることはできないのですが、みなさんと共有できそうなことを一部分だけ取り上げて、この2学期を振り返ってみます。まずは一人一台タブレット。授業が大きく変わりました。最近はみんなも慣れてきた様子です。生徒会活動でもだいぶ活用されています。生徒会誌編集委員会でもたくさんの人が使いこなしていました。生徒会誌編集委員会が組織されたからの新しい試みです。生徒会誌「時代」32年間の歴史で初めてのことです。10月。文化祭のパフォーマンスフェスティバルで「吉田海と愉快的仲間たち」という防犯啓発劇がありました。防犯についての劇を文化祭で行うのは新しい試みでした。この日、一日警察署長を務めた中中生もいました。ポール先生がデザインしたシールも新しかったです。1年生はSDGSの校外体験学習として南三陸に行きました。語り部の方から震災があった日のお話を直接聞いたり、ピザ焼き体験をしたりというのも新しいことでした。3年生は修学旅行で秋田・山形に行きました。修学旅行は毎年のことではありますが、秋田・山形方面は初めてです。3年生の皆さん、1日目の夕方、入道崎は雨で夕陽を見ることはできませんでしたね。しかし、奇跡的に15分間だけ雨が上がり、外に出られた時のことを覚えていますか。岬では雷が鳴り、遠くで稲妻が光っていましたね。それから3日目の朝、旅館の「亀や」を出て、海岸を散歩しました。海からの風がやみ、いわゆる朝風になりました。あの時の日本海、風のない海辺を覚えていますか。自然の素晴らしさを感じた出来事でした。11月。2年生の「キャリアセッション職業人に学ぶ」。15人の个性的な職業人、ユニークな経歴の職業人をお招きして生き方や働き方について学びました。3回のセッション。自分が参加できなかったセッションについては動画撮影したものをタブレットで見ることができるというのも新しいことでした。

生徒会活動や委員会活動はどうだったでしょうか。「生徒一人一人が活力のみなぎる学校をつくる」という目標のもと、生徒会執行部は次々に新しいことを計画し実行してきました。皆さんが実際に体験しているとおりですから紹介するまでもありません。様々なアンケートの実施、生徒会新聞「仁」の発行、アルカス川柳の募集、虎っ子防犯隊の結成、虎っ子ポイントカードの活用などをしてきました。正直いって、その情熱とアイデア、行動力にびっくりしています。こんなふう展開していくとは私は思っていませんでした。給食委員会。「給食の時間を通して健康を維持し、食品ロスをなくそう」という目標のもと、給食当番と給食委員が協力して活動しています。毎日、その日の配膳のポイントもあります。これによって今すぐでも将来においても食事をするとき役立つか身に付きます。昼休みの時間もちゃんと確保できます。生活委員会。服装点検ではなく、ビューティチェック。世界の言葉で挨拶運動、クリスマスツリーの設置、いじめ防止標語コンテストの募集などを行っています。「自分から学校に行きたくなるような環境をつくる」という委員会目標に沿っています。図書委員会。クリスマススタンプラリーをはじめとして、図書室の飾りつけや黒板アート、クリスマスソングの楽曲をかけるなどの工夫をしました。1学年委員会のレインボーフェスティバル。趣味趣向の合う人たちが学級の枠を超えて集まってその楽しさを発表するというものだったと思います。これも新しい活動でした。また、いつかやれるといいですね。2学年委員会。「自分の殻を破れ!プロジェクト」。放課後学習会だけでなく学習相談会も行いました。1月には「新年あけおめ討論会」というものを計画しているようです。いったい何を討論するのでしょうかね。3学年委員会。後期の活動目標は「進路実現のための土台完成、自主勉強100%」。「自主勉強チャレンジ~すべての山に登ろう~」

「自主勉りレーノート大作戦」を行っています。授業に真剣に取り組む、家庭学習も頑張っている様子が伝わってきます。給食で新しい献立もありました。伊藤悠紀先生と七人の調理員さんが、元気加美町地場産給食を提供してくれました。小田島ポークのきのこソースがけ、加美町野菜の昆布あえなどです。小田島ポークの肉質が抜群によく、干しいたけとえのきだけのソースもちょっとないくらい美味しいものでした。加美町でしかとれない小瀬名大根をはじめ十種類以上の野菜類を食べられました。また、手づくりのふりかけを私は生まれて初めて食べたことを覚えています。それから若鮎学級の皆さんが作った野菜、さつまいもや大根も給食で食べることができました。大根は軟らかくて甘い味でした。

今日は新しいことを中心に紹介してきましたが、もちろん、継続して取り組んでいくことも大事なことです。保健委員会は感染予防に努めることも含めて、バージョンアップして教室換気とクリーンタイムの放送をしています。福祉委員会のベルマークの回収は継続してやっていることなのですが、先輩たちの代からコツコツ集めてきたベルマークが49,339円分になったそうです。これを学校生活に役立つようなものと交換するため、今、生徒の皆さんの要望を取り入れながらいろいろと検討しているところです。美化委員会は花壇整備を行ったり、学年ホールをきれいにしたりしています。放送委員会はちょっとしたニュースや雑学を放送することもあります。こういう活動のあった2学期でした。

自分たちの学校は自分たちで作っていく。これはとても大切なことです。自分たちのいる場を自分たちで作っていく。こういった活動を通して培った力は、将来、大人になったときの家庭づくり、職場づくり、コミュニティづくり、地域づくりに必ず役立ちます。中学校で付けた力が将来、きっと役立つはずです。誰かに作ってもらうのではない、自分たちで作っていく。それは何も学校生活に限りません。社会に出ても居心地のいい環境を自分たちで作っていく。将来、みなさんが独立したり、新しく家庭をもったりしたときにも大事なことなのです。それを今のうちからやってみるということはとても素敵なことです。さて、私にとっての令和3年の中新田中学校は、「新」「新しい」でした。今年、新しく始めたことを、来年、さらに進めていきたいと思います。

各種大会・コンクール等の結果！その6

☆文部科学大臣杯第63回小学生・中学生全国空手道選手権大会

【9月18日(土)会場：群馬県高崎アリーナ】

中学1年生男子組手の部 敢闘賞 浅野來己(1年)

☆第1回Fosekift杯兼第40回(一財)日本リトルシニア硬式野球協会東北連盟宮城県支部秋季新人大会
準優勝 【10月2日(土)】 2年：菅原彪峨 1年：松橋遼菜

☆令和3年度大崎地区中学校新人サッカー大会 第3位 【10月9日(土) 会場：愛宕山サッカー場】
1回戦 対古川南 0-3 惜敗

☆令和3年度大崎市誕生15周年記念第39回近隣中学校新人ソフトボール大会 第3位
【11月6日(土) 会場：鹿島台野球場】

1試合目 対栗駒 0-8 惜敗 2試合目 対古川東 7-6 勝利

☆第89回全国書画展覧会 書写の部 【11月21日(日)】

金賞 2年：伊藤ひらり，高橋愛白，浅野七海，浅野音々，佐藤文音 3年：伊藤蒼乃

銀賞 2年：高橋唯 3年：佐々木莉央

☆第27回全日本U-15フットサル選手権大会東北大会 第3位 3年：矢野隼琉，佐藤竜次
【11月28日(日)会場：新青森県総合運動公園マエダアリーナ】

☆第69回全国公募小中高児童生徒川開書道展 【12月1日(水)】

銀賞 2年：浅野七海，氏家珠希

☆第15回本宮杯争奪小中学生卓球大会 女子個人 第3位 2年：浅野音々
【12月4日(土)会場：松山B&G海洋センター】

☆第41回宮城県中学校新人卓球大会 女子団体 第3位 【12月5日(日)会場：アスパルわかやなぎ】

1回戦 対築館 3-0 勝利 2回戦 対渡波 3-0 勝利

3回戦 対秋保 3-0 勝利 準決勝 対宮床 1-3 惜敗

☆第15回本宮杯争奪小中学生卓球大会 女子個人 第3位 2年：浅野音々
【12月4日(土)会場：松山B&G海洋センター】

☆第25回東北電力杯卓球大会 【12月12日(日)会場：アスパルわかやなぎ】

女子団体 優勝

2回戦 対築館 3-0 勝利 準決勝 対松山・三本木スポ少 3-0 勝利

決勝 対栗駒 3-0 勝利

女子個人 準優勝 2年：後藤寛菜 第5位 2年：高橋唯，浅野七海

☆第40回全国中学生人権作文コンテスト大崎・栗原地区大会 【12月17日(金)】

第40回記念特別賞 1年：猪股愛来